

修正 2016 年 7 月 16 日 2016 年 5 月 23 日

江工会関東支部副支部長 勝田友治

江津帰省報告（江工会理事会・総会、他）

5 月 21 日（土）

14：30 勝田・福田：江業高校・江工会館到着・受付

出席状態：理事会 3 役：会長：土井正人 副会長：松浦三男、井上雅彦（校長）

理事：関東支部（勝田・福田）、関西（風早）、江津（西谷・城山*）、

江津市役所（佐々木）、桜江（藤田）、弥栄（森下*）、

金城（横田）、美郷？（築橋）、温泉津（板倉）、

事務局：局長（高月）、局員（倉本・山本・揖？野・沖田）

会計監査：浅野*・佐々木

以上：21 名

氏名の後*印は理事会のみ出席

総会・懇親会のみ出席者：副会長（砂田・池田）理事（佐々木）

A. 理事会議事録

1. 開会の挨拶（兼司会）：高月事務局長（E55）

2. 会長挨拶：土井正人（C39）

1) 母校を取りまく環境が変化している。

2) 理事会・総会に向けて臨時理事会を 2 回開催し、会則の見直しをした。

本日、会則変更（案）を提案します。

3. 校長挨拶（副会長）：井上雅彦

1) 新任の挨拶（前任地は出雲工業高校の教頭。今回で 3 回目の赴任。）

2) 今年度から学科及び生徒数が削減された。

（建築・電気科/ロボット・機械科 定員 80 名、入学者 76 名）

3) 県教育委員会の諮問機関「県立高校在り方検討委員会」が発足し 4 月 22 日、第 1 回委員会が開催された。（2019 年以降が主体であるが江津・浜田は緊急）

あ) 江津市（江津工業高校、江津高校）及び

浜田市（浜田高校、浜田商業高校）の統廃合について問題提起された。

い) 第 2 回委員会が 5 月 19 日開催され、

特に石見地方の*工業教育の方向性、*商業教育の方向性、

*普通科教育の確保について協議された様子です。

う) この委員会は一般公開して、開催されています。打合結果については

県教育委員会「学校企画課の HP」へ記載されています。

4) 「県立高校在り方検討委員会」今後の予定について

あ) 期間：平成 29 年 7 月迄で 12 回の会合

い) 答申書提出：平成 29 年 7 月予定

5) 県教育委員会の方針発表：平成 29 年 9 月頃と思われる。

①

4. 議事（会長が議長）

(1) 平成 27 年度事業報告

- 1) 理事会・総会：出席者 25 名
- 2) 支部総会：関西・浜田・益田・山口・関東・九州・弥栄の 7 支部
- 3) 情報・意見交換会：出席者 34 名
- 4) 江工会入会式：新会員 76 名
- 5) 江工会会報 50 号の発行
- 6) 工業教育の振興

(2) 決算報告及び監査報告

(3) 江工会名簿会計決算報告と残金処理について

- 1) 協議事項：江工会名簿会計の廃止（今後の名簿販売費は一般会計へ）

(4) 江工会会則の改定について（案）

- 1) 本部から「本部案」の提案：別紙 1
- 2) 関東支部発議案：別紙 2（会則・理事・連絡員の 3 本立て）

*議長より「本部案」の概要説明 主な改定項目)

- あ) 第 4 条（事業）：支部活動の支援
- い) 第 8 条（総会）：5 月中の土曜日
- う) 第 11 条（支部）：支部総会を開催する場合、

本部より役員が出席することが出来る。

*関東支部発議案について（以前から発議していたが、会長は見ていないと発言。）

- あ) 今回の理事会で関東支部からの発議案があった。
新年度の議題として取扱うとの説明あり。
- い) その他で改定案の主旨説明をした。

(5) 平成 28・29 年度役員改選（案）

- 1) 役員（会長・副会長・監査のみ）：現状の役員が継続で承認された。
 - 2) 支部及び支部長
 - あ) 川本・大田・温泉津・仁摩支部が江津支部に合流。
 - い) 金城・三隅支部が浜田支部に合流。
 - う) 支部長の変更 日本製紙支部長：三浦秀和（M48）、
弥栄支部：森下政昭（A53）、九州支部：青木靖長（A40）

3) 理事・評議員について

見直しをしたい。

4) 事務局員

事務局長を含めて 6 名で人数は変わらず。但し来年度以降は不明。

*地元在住の OB によるボランティアが必要と提案した。（勝田）

②

(6) 平成 28 年度事業計画 (案)

承認された。

(7) その他

1) 関東支部から提案・他

あ) 江工会本部会則の改定について主旨説明

*今年 2 月から役員会 (Mail を含めて) で検討・摺合せ、纏めた。

*役員 (理事・連絡員) の出身母体 (科、支部) の見直し:

*財源について (協賛金・賛助金を追加)

*理事会等の運営について (定期理事会の開催)

い) 5 支部連名で提案した「魅力化推進委員会の早期立上げ」について

*昨年 8 月 14 日の情報交換・意見交換会で議論し、前向きな結論であったが、その後進展がないため再度、年初に提案をした。

*土井会長回答:今年度からの「学校教育支援委員会のメンバー」に増員する形で纏めたいと説明あり。

*新メンバー等が決まったら至急 5 支部宛に報告することで了解。

う) 学校教育支援委員会の活動状況について説明を要望。(校長の回答)

*平成 25 年度から 3 年間限定で江津市より補助金を貰っている。

今年、延長されたので助成金は貰えると思っている。

活動状況: *地域交流事業として祭り等に参加。*小中学校へ出前授業し、PR。*江工新聞の発行 (中学、自治会等)

*図書購入 *他

5. 各支部より

(1) 関東支部より

1) 恒例行事として

*定例役員会 *役員・連絡員の合同新年会 *ゴルフ *野山散策

*総会 (2 月 22 日、橋本清春 (A16 卒) の記念講演、他) 出席者: 約 90 名

*新会員歓迎会 (5 月 8 日実施新会員 4 名+役員 10 名)

2) 母校の存続問題について毎回の役員会で協議している。

(2) 関西支部より

1) 今年が支部創立 60 周年となります。6 月 4 日 (土) に総会を開催します。

*石見神楽を公演します。江津市の都治社中です。

2) 支部長が交代します。

(3) 江津市役所支部より

1) 会員が 17 名です。(消防署を含めて)

(4) 浜田支部より

1) 創立 6 周年になります。6 月 11 日 (土) 総会を開催します。 閉会 16:15 ③

B.総 会 場所：ホテル パレス和光

1. 式次第：理事会同様に開始

*メンバーの変動が微小なので理事会の概要説明的な状態。

(新規：砂田副会長・池田副会長・佐々木様) 出席者 21 名

*特に発言があった事項を書きます。

2. 井上校長 (江工会副会長)

(1) 人口減少について説明

毎年：島根県で約5000人 江津市で約500人。

(2) 江津工業高校の役割

若年層の人材不足解消。地元企業に人材派遣 (就職)、

C.懇親会

閉会：19：20

④E

*赤文字は関東支部の発言等

5 月 22 日（日）

江工会江津支部：横田 学、

打合時間・場所：0730 から 09：00 頃 横田自宅の作業場

打合内容：

5 月 23 日（月）

A.島根大学大学院教育学部：肥後教授（諮問機関「県立高校在り方検討委員会」の会長）

打合時間・場所：13：30～14：30 島根大学 423 号室

説明資料：

B.島根県

1. 商工労働部：野坂課長（桜江町出身）

打合場所・時間：11：10～11：50

説明資料：

2. 商工労働部：本廣次長（吉賀町出身）

打合時間・場所：12：00～12：15

説明資料：

5 月 24 日（火）

A.トップ金属(株)江津工場：林田常務

打合場所・時間：16：00～17：10

説明資料：

B.建築士会江津支部：寺下支部長・山本事務局長・島崎会員、

トップ金属(株)：林田常務

江工会：横田学・勝田

打合時間・場所：江津駅前「栄寿司」18：30～20：40

説明資料：

C. 今井産業：今井社長

建築士会江津支部：寺下支部長・山本事務局長・島崎会員、

トップ金属(株)：林田常務

江工会：勝田

打合時間・場所：21：00 から 22：30

説明資料：

①

5月25日（水）

A.島根県教育委員会：渡邊・手銭・福間

江工会：勝田

打合時間・場所：11：00～12：00 教育委員会会議室

説明資料：

B.島根県教育委員会：福間課長（前西部労政事務所所長）

江工会：勝田

打合時間・場所：12：10～12：15 社会教育課

説明資料：

C.島根県防災部：竹内次長（前秘書課長）

江工会：勝田

打合時間・場所：13：00～13：15 防災次長室

打合内容：新任お祝い挨拶、江津工高の存続問題について

D.島根県秘書課：安倍山課長

江工会：勝田

打合時間・場所：13：20～13：35 知事応接室

打合内容：新任お祝い挨拶、江津工高の存続問題について

E.島根県知事：溝口善兵衛

江工会：勝田

打合時間・場所：ホテル一畑「山陰インド協会懇親会」

打合内容：江津工高の存続問題について

以上

②E